

スキー部活動報告

スキー部顧問 田中 元太

平素はスキー部の活動にご協力を賜りありがとうございます。みなさまのお力添えにより、今年度も大変実りあるシーズンとなりました。年始に長野県で開催されました大阪府予選会では多くの生徒が上位に入賞し、全国中学校2名、インターハイ9名、国体5名が出場することができました。また、アルペン競技のGL種目において、高校3年生の女子が念願の近畿優勝を果たしました。その他にも、高校選抜・ジュニアオリンピックといった全国の舞台を経験した選手もいます。3月に行われた春の新人大会ではその勢いのままに、新高校2年生を中心とした活躍により、男子総合優勝のタイトルを久しぶりに獲得することができました。合宿や数々の全国大会を経て、スキー技術の向上はもちろん、子どもたちの人間的成長も見ることができました。ここで得た経験をこれからの学校生活や今後のスキー部での活動に生かしてくれと期待しています。今度とも応援よろしくお願い致します。



グローバルコースの立ち上げ

教頭 西浦 誠

大手前中高は、2022年4月、新コースGA（グローバルアカデミー）とGS（グローバルサイエンス）を立ち上げました。学院教育理念「独立自強・社会有為」を体现するために、学校コンピテンシーとして「探究力」を掲げ、可能性を「こえる」、未来を「つくる」グローバルサイエンス教育に取り組みます。世界と「つながる」グローバルコースのスタートです。



育てるべき力は、大学入学共通テスト7割超を実現できる「コア学力」、そして「英語力」。GAでは英検準1級レベル、GSでは英検2級レベルへと導きます。その上で、課題を発見し自分ごととして捉えて解決していく「探究力」。また、社会課題を自身の問題として進路や生き方に向き合う「グローバルマインド」を育みます。

「探究活動」では、「なぜ?」という疑問に対して、自分なりの考え（仮説）をもち、考えたことが合っているかどうかを確かめます。そして、確かめて分かったことを周囲の人々に伝えます。また、他者からのフィードバックに気づきを得て、探究活動を益々練り上げていきます。

他方「海外研修や社会貢献活動」を通して、未知の世界に飛び込む姿勢や人の役に立とうとする心を培います。もちろん、自分で考えるための知識や教養、日本人としてのアイデンティティは、何よりも大切にされなければなりません。Think Globally, Act Locally.



と言われるように、「グローバルなつながり」と「ローカルなつながり」をともに追い求めながら、より社会に開かれた学びに取り組みます。

GA・GSは、コンピテンシー（資質・能力）ベースの学びに特化して、ワクワクするような体験や、ドキドキするような学びを推し進めます。学び続ける、成長し続ける、変化し続ける人格が、自分らしく世界貢献を志すことを心から願いながら。